■奉行11シリーズ 無料体験プログラム

セットアップ方法

セットアップ前の注意点

当システムをセットアップする前に、以下の内容をご確認ください。



- 〇セットアップは、管理者アカウントのユーザーで行ってください。
- 〇セットアップする前に、他のアプリケーションをすべて終了してください。
- 〇スクリーンセーバーやアンチウイルスプログラム、その他常駐している アプリケーションソフトがある場合は、それらのプログラムを無効や停止、 終了する必要があります。
 - ※アンチウイルスプログラムの無効や停止、終了方法は各製造元へお問い合わせください。



- 〇セットアップ後に作成されたフォルダやプログラムは、変更・移動しない でください。当システムが正常に起動できなくなります。
- 〇セットアップ先は、必ずローカルディスク上を指定してください。

セットアップ手順

はじめに、当システムを使用する際に必要なデータベースである SQL Server をセットアップし、 続いて、プログラムをセットアップします。

すでに SQL Server がセットアップされている場合は、プログラムだけがセットアップされます。



SQL Server は、複数の奉行製品で共通して利用します。複数の奉行製品を セットアップする場合は、最初の製品だけ SQL Server をセットアップします。 それ以降の奉行製品のセットアップ時は、プログラムのセットアップから はじまります。

「標準セットアップ」と「カスタムセットアップ」の違い

通常は「標準セットアップ」を選択します。

セットアップ先を自身で指定したい場合だけ、「カスタムセットアップ」を選択してください。

- ○標準セットアップ ▷ 3ページ参照
- 〇カスタムセットアップ ▶ 5ページ参照



「標準セットアップ」と「カスタムセットアップ」は、どちらか1回だけ 行ってください。(通常は「標準セットアップ」だけ行ってください。) 両方行う必要はありません。

標準セットアップの開始



セットアップ中に、セットアップ画面が表示されなくなることがあります。 その場合は、セットアップ画面がその他の画面の後ろに隠れている可能性があります。[Alt] キーを押したまま [Tab] キーを押して、セットアップ 画面がその他の画面の後ろに隠れていないかをご確認ください。

1 セットアッププログラムの起動

製品のロゴをクリックします。

2 セットアッププログラムの実行

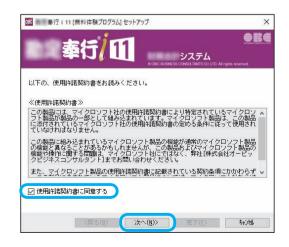
セットアップ画面が表示されますので、 「標準セットアップ」をクリック **を** します。

※以下、画面は『奉行 i 11 シリーズ』の画面になります。



③ 使用許諾契約書の同意

内容をよく確認し、「使用許諾契約書に同意する」にチェックを付け、 [次へ] ボタンをクリックします。 セットアップがはじまります。





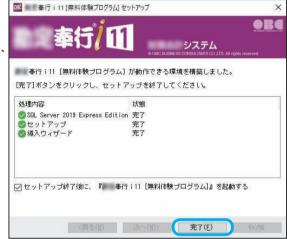
SQL Server の再起動を促すメッセージが表示された場合は、 [OK] ボタンをクリックします。



2 完了

「完了」ボタンをクリックします。

※「再起動が必要です。」のメッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動した後に、[スタート]の中にある[奉行シリーズ]-[〇〇奉行11[無料体験プログラム]ツール]を選択して、導入ウィザードを実行してください。



以上で、セットアップが完了です。 無料体験プログラムを起動し、お試しください。

カスタムセットアップの開始



すでに3ページで「標準セットアップ」を済ませている場合は、以下の作業 は必要ありません。

● セットアッププログラムの開始



セットアップ中に、セットアップ画面が表示されなくなることがあります。 その場合は、セットアップ画面がその他の画面の後ろに隠れている可能性があります。[Alt] キーを押したまま [Tab] キーを押して、セットアップ 画面がその他の画面の後ろに隠れていないかをご確認ください。

11 セットアッププログラムの起動

製品のロゴをクリックします。

セットアッププログラムの実行

※以下、画面は『奉行 i 11 シリーズ』の画面になります。



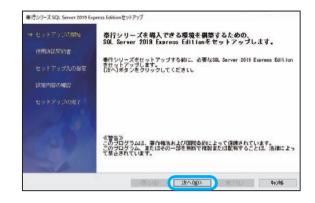
はじめに、次ページの SQL Server のセットアップに進みます。

※すでに SQL Server がセットアップされているコンピュータに当システムをセットアップ する場合は、8ページへ進みます。

■ SQL Server のセットアップ

1 開始

[次へ] ボタンをクリックします。



2 使用許諾契約書の同意

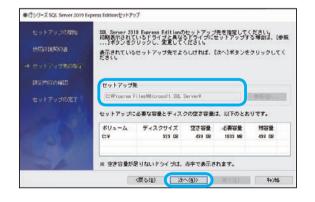
内容をよく確認し、「使用許諾契約 書に同意する」にチェックを付け、 「次へ」ボタンをクリックします。



🔞 セットアップ先の指定

SQL Server のセットアップ先を 指定し、[次へ] ボタンをクリック します。

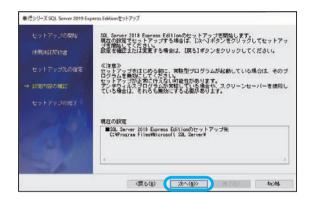
表示されているセットアップ先を 変更する場合は、[参照...] ボタン をクリックします。



設定内容の確認

現在の設定内容を確認し、 [次へ] ボタンをクリックします。 SQL Server のセットアップが はじまります。

※コンピュータの処理能力によって差がありますが、10~40分程度の時間がかかります。

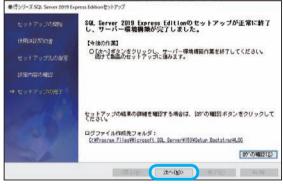


🕠 セットアップの完了

[セットアップの完了]画面が 表示されます。

[次へ] ボタンをクリックし、 プログラムのセットアップへ進みます。

 □ この後の操作手順は、次ページの 「プログラムのセットアップ」を参照して ください。

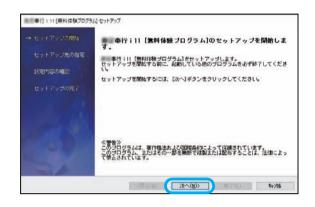


プログラムのセットアップ

すでに SQL Server がセットアップされているコンピュータに、当システムをセットアップする手順を記載します。

1 開始

[次へ] ボタンをクリックします。



🖊 セットアップ先の指定

プログラムのセットアップ先を 指定し、[次へ] ボタンをクリック します。

表示されているセットアップ先を 変更する場合は、[参照...] ボタン をクリックします。



🔞 設定内容の確認

現在の設定内容を確認し、 [次へ] ボタンをクリックします。 セットアップがはじまります。

※コンピュータの処理能力によって差がありますが、5~20分程度の時間がかかります。



2 完了

セットアップの完了画面で、 [次へ] ボタンをクリックします。 続いて、当システムの環境を構築する 導入ウィザードがはじまります。

▶ この後の操作手順は、下記の 「導入ウィザードの実行」を参照して ください。



● 導入ウィザードの実行

プログラムをセットアップした後に導入ウィザードが表示され、プログラムの環境の構築を行います。 導入ウィザードが終了すると、セットアップは完了です。

開始

[次へ] ボタンをクリックします。



2 運用管理データ領域の作成先の指定

当システムを含む奉行製品共通で 使用するデータ領域の作成先を指定し、 [次へ] ボタンをクリックします。 表示されている作成先を変更する場合 は、[参照...] ボタンをクリック します。

※データ領域の作成先ドライブは、 ローカルドライブを指定してください。



🕙 業務データ領域の作成先の指定

当システムが使用するデータ領域の 作成先を指定し、[次へ] ボタンを クリックします。

表示されている作成先を変更する 場合は、[参照...] ボタンをクリック します。

※データ領域の作成先ドライブは、 ローカルドライブを指定してください。



1 設定内容の確認

現在の設定内容を確認し、

「次へ」ボタンをクリックします。

当システムの環境構築がはじまります。

※コンピュータの処理能力によって差がありますが、5~20分程度の時間がかかります。





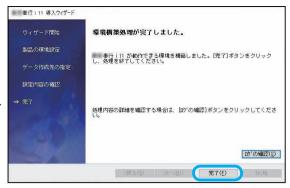
SQL Server の再起動を促すメッセージが表示された場合は、 [OK] ボタンをクリックします。



5 完了

環境構築の完了画面が表示されます。 [完了] ボタンをクリックすると、 導入ウィザードが完了します。

※「再起動が必要です。」のメッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動した後に、[スタート]の中にある[奉行シリーズ]-[〇〇奉行11[無料体験プログラム]ツール]を選択して、導入ウィザードを実行してください。



以上で、セットアップが完了です。 無料体験プログラムを起動し、お試しください。